

第2類医薬品

ほちゅうえつきとう

補中益気湯

顆粒
42包

満量
処方

第2類医薬品

虚弱体質、疲労倦怠、病後・術後の衰弱、食欲不振、ねあせ、感冒

ほちゅうえつきとう

補中益気湯

顆粒
42包

満量
処方

眠くなる成分は入っていません

体力虚弱で、元気がなく、胃腸のはたらきが衰えて、疲れやすいものの次の諸症:

虚弱体質、疲労倦怠、病後・術後の衰弱、食欲不振、ねあせ、感冒

第2類医薬品

補中益気湯顆粒

疲労倦怠・食欲不振

病後の衰弱に

胃腸のはたらきが衰えて、元気がない方の

顆粒
42包

満量
処方

眠くなる成分は入っていません

体力虚弱で、元気がなく、胃腸のはたらきが衰えて、疲れやすいものの次の諸症:

虚弱体質、疲労倦怠、病後・術後の衰弱、食欲不振、ねあせ、感冒

4 987076 627613

製造番号

使用期限

袋:PE、金属

紙箱

S1

【用法・用量】

1日3回、食前又は食間に水又は白湯で服用してください。

年 齢	1回量	服用回数
成人（15歳以上）	1包	1日3回
7歳以上 15歳未満	2／3包	
4歳以上 7歳未満	1／2包	
2歳以上 4歳未満	1／3包	
2歳未満	1／4包	

※食間とは食後2～3時間を指します。

<用法・用量に関連する注意>

(1)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

(2)1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。

(3)定められた用法・用量を厳守してください。

【成分・分量】

成人1日量3包(1包2.0g)中 日局 補中益気湯エキス 4.74g

成 分	分量	成 分	分量
日局 ニンジン	4g	日局 タイソウ	2g
日局 ピャクジュツ	4g	日局 サイコ	2g
日局 オウギ	4g	日局 カンゾウ	1.5g
日局 トウキ	3g	日局 ショウキョウ	0.5g
日局 チンピ	2g	日局 ショウマ	1g

より製した乾燥エキス

添加物：乳糖水和物、結晶セルロース、軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム

<成分・分量に関連する注意>

本剤は天然物(生薬)のエキスをを用いていますので、顆粒の色調等が多少異なることがあります。

【保管及び取扱い上の注意】

(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。

(2)小児の手の届かない所に保管してください。

(3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)

(4)湿気などにより薬が固化することがありますので、1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、速やかに服用してください。

(5)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

【お客様相談室】 ☎ 06-6423-0565

(祝日を除く月～金曜日10:00～17:00)

【製造販売元】

株式会社 阪本漢法製薬

兵庫県尼崎市名神町1-5-12

副作用被害救済制度 ☎ 0120-149-931

漢方製剤

第2類医薬品

押して開ける

服用前にこの箱の説明書を必ずお読みください。また、添付文書は挿入してありませんので、必要なときに読めるよう、この箱を大切に保管してください。

【販売名】サカンボー補中益気湯顆粒

【特 徴】

○「補中益気湯」は体力虚弱で、元気がなく胃腸のはたらきが衰えて、疲れやすい方の「疲労倦怠」、「食欲不振」、「病後の衰弱」などを改善するための処方です。

○本剤は「補中益気湯」の1日最大量の生薬より抽出したエキスを配合した満量処方で、飲みやすく服用量を調節しやすい顆粒です。

○本剤は眠くなる成分を含みませんので、仕事や車の運転にも支障はありません。

△ 使用上の注意

☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります) 次の人は服用しないでください 生後3ヵ月未満の乳児

☒ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

(1)医師の治療を受けている人

(2)妊婦又は妊娠していると思われる人

(3)高齢者

(4)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人

(5)次の症状のある人：むくみ

(6)次の診断を受けた人：高血圧、心臓病、腎臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位(感冒に服用する場合には5～6日間)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【効能・効果】

体力虚弱で、元気がなく、胃腸のはたらきが衰えて、疲れやすいものの次の諸症：虚弱体質、疲労倦怠、病後・術後の衰弱、食欲不振、ねあせ、感冒